

62・夏の暑さ対策

原町幼稚園園長 鶴谷主一（静岡県沼津市）

夏の暑さが尋常じゃなくなってきました

今年の夏は、室内から出られなかった方も多いと思います。労働者の熱中症対策も義務化され、園でもWBGT値（暑さ指数）を気にして数値の高い時間帯は園庭で遊ばないように、遊んでも時間を短くするように配慮することになりました。日々のプール活動は必須で、9月も延長しています。

弊園は樹木が多いため木陰で暑さをしのげるため、夏でも外あそびは実施しています。子どもたちも先生も顔を赤くしつつ、セミ捕りや砂場、乗り物などで楽しく遊んでいます。少しでも気温を下げるために日除けを毎年張っています。猛暑でも日陰は過ごしやすいため、これがあるとかかなり暑さが違います。

マガジン13号（2013年6月号）「紫外線から子どもたちを守る！」と題して、安価で日除けを作る方法を紹介しました。あれから12年、日本の夏は異常なほどの高温になり、夏は外で遊ばない園もある中、乳幼児の発達の要となる外あそびを保証し継続するためには、日除けの必要性はますます高まっています。

日除け改良版

マガジン13号紹介した日除けは、両側からロープを結んで引っ張っていましたが収納が非常に面倒でした。改良版は翌年にはできていたのですが、紹介は今年になってしまいました。改良点は簡単です、両サイドにスライド用のロープを設けて、スルスルと出したり引っ込めたりが容易になったことです。



<https://youtu.be/aNFat9Jh860>



<https://youtu.be/poukGxrfgXU>

動画をご覧になって「これいいな!」と思った方、

施設の庭の両側に1.8～2mぐらいの幅でロープを結ぶことができれば設置は可能です。遮光ネットの長さは自由に設定出来ますが、ロープの耐久性から7mぐらいが限界かもしれません。今年は直径3ミリのナイロンロープを使っていたのですが、風速4m程度の風で切れてしまいました。改良して4ミリのロープに代えたらしっかり保っています。

農業用の遮光ネットを利用するメリットは 安価はもちろんですが、軽さと安全性です

業務用のサンシェードは小さいスペースで1枚ずつ使用するには適していますが、園庭となると、製品が重くきめが細かいため風をもろに受け止めます、そのためロープの代わりにワイヤーを使ったり、専用の柱を立てたりしなければ持たないので**施工業者に依頼**することになり、**コストも相当かかります**。園庭にワイヤーを引っ張るのは、万が一切れたときに子どもに当たったりしたら重大な事故につながるので、自分はしたくありません。

軽いネットとロープ、竹で構成されているので、万が一強風で切れても、下にいる園児の被害は最小限に抑えられるます。いままでに何度か風でロープが切れて補修していますが、園児や職員がケガをしたことはありません。

基本設計は変わりませんので材料や詳しい手順は、対人援助学マガジン13号（2013年6月号）「幼稚園の現場から」<https://humanservices.jp/magazine/number13>も参考にしてみてください。（この号だけ読んでも作成は可能です）

材料をそろえましょう

材料はいずれもホームセンターや通販で手に入ります。主に農業用の道具売り場にあります。



材料①遮光ネットロール（幅2m×50m）

農業用の一般的な黒ネットでも良いですが、白とシルバーも発売されています。

幼稚園の庭なので雰囲気良く白（遮光率65%）を使っています。

遮光率によって値段が変わります。（65～70%で、¥25,000～）

製品名「ダイオクールホワイト」

【参考サイト/メーカー】 https://www.innovex-w.co.jp/products/kinds/agriculture/shade/cool_white.html

【参考サイト/楽天】 <https://item.rakuten.co.jp/otentosan/10007113/>

材料②蝶型パンチ

ホームセンターでは遮光ネットと一緒に売られています。

ネットをスライダーのロープに通すために必ず必要なものです。

●ネットのサイドに80～100cm間隔で1個ずつ付けます。

（100個入り/¥2,680）

【参考サイト/楽天】

<https://item.rakuten.co.jp/nou-nou/0101138800002/>

材料③結束バンド

電気工事コーナーによく置いてあります。

15cm以上のものが良いでしょう。

蝶型パンチと竹棒をつなぐために使います。

●ネット1枚に12本以上必要です。

（100本入り/¥300～300）

材料④さらし竹（8分×2m）

ネットは2メートル幅ですが多少伸びるので、ピンと張るために3メートルのさらし竹を準備します。

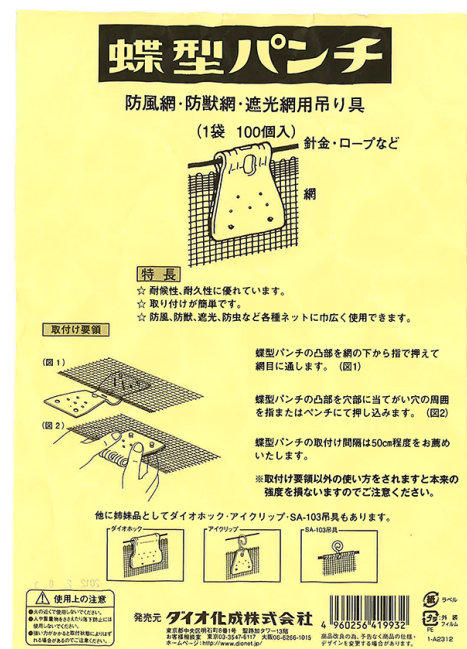
竹を切るのにのこぎりを使いますが、最近は長い竹を運ぶのが厄介なので、ネットが少したるみですが1.8mを使っています。太さは8分以上が良いです。

●ネット1枚に前後の端に各1本ずつ必要です。

自分で運べるならホームセンターが断然安くてオススメです。

竹を運ぶために園の軽バン車にキャリアを付けました。

【参考サイト/楽天】 <https://item.rakuten.co.jp/hcvalor-eshop/trusco-2563220/>



材料⑤ロープ

日除けの長さ5m程度なら、ポリエチレンロープ3mm程度でOKでシーズン終了したら廃棄していましたが、ですが強度を上げるなら4mmをオススメします。

【注意】作業中に絡まるとたいへんなことになるので、真ん中の穴にペットボトルなどを入れて、ロープごと洗面器やバケツに入れて徐々に引き出すようにしましょう。

結び方もコツがいります（あとで説明します）

今年使ったのは、**パラコード4ミリ9芯**というタイプで、強度は申し分なく価格もポリロープと同じくらいで、結びやすくオススメでした。毎年破棄しなくても良いかもしれません。

【参考サイト/楽天】<https://item.rakuten.co.jp/ssn/10018740/>



4mm



材料⑥Dリング&カラビナ

両方とも必須ではなくあると便利的な材料です。

Dリングは遮光ネットを収納するときにスムーズに滑るために竹の両端に付けます。

カラビナはネットを前後に引っ張るために、園舎や木にワンタッチで結び付ける時に使いますが、無くても結べばOKです。

材料は以上です。

使う道具は、

メジャー、ハサミ、脚立、ペンチ（蝶番パンチを挟むとき力が必要なら）

作業用手袋（ロープを張るときの滑り止め）

竹を切るならのこぎりが必要

ロープを結ぶところが無いときは、ポールを設置したりと工事が必要になります。



Dリングは竹に固定し
スライダーロープが滑りやすくします。
蝶番パンチは摩擦で切れることがあるので

カラビナは日除けを前後に引っ張るときに
使用します。
木に結び付けたロープとジョイント。





両サイドのロープがネットを支えていて、前後に張るために竹の両端にロープを結び園舎や樹木に結んでいます。

早速作りましょう！作業手順

- ①希望の長さに遮光ネットを切る。
- ②さらし竹を遮光ネットの幅2mに合わせて切る（チョイ長めでもOK、市販2m以下を使うときはこの作業は省かれます）



- ③日除けの端に蝶番パンチを10～20cm間隔で取り付け、結束バンドで竹に固定する。
このとき、両端にDリングを結束バンド2本で取り付けます。



④両サイドに間隔80cm～1mで蝶番パンチを付ける。

(地面にシートを敷いたまま作業します)



⑤メインのスライダーロープを準備する。

⑥スライダーロープを両サイドの蝶番パンチ・Dリングに通す。

途中に結び目や継ぎ目があると蝶番パンチに引っかけて通らなくなるので、結び付ける場所の形状も考慮して長めに、じゅうぶん余るぐらいの長さで切ってください。ポリ製なので、端はライターであぶってほじけないようにしておく和良好的です。

⑦ロープの端を所定の場所にくくりつけてテンションをかける。

この作業は2人以上でやったほうが無理なくできます。

できるだけ上の方に設置したいので、木の枝などは上の枝に引っかけて下で結んだりします。

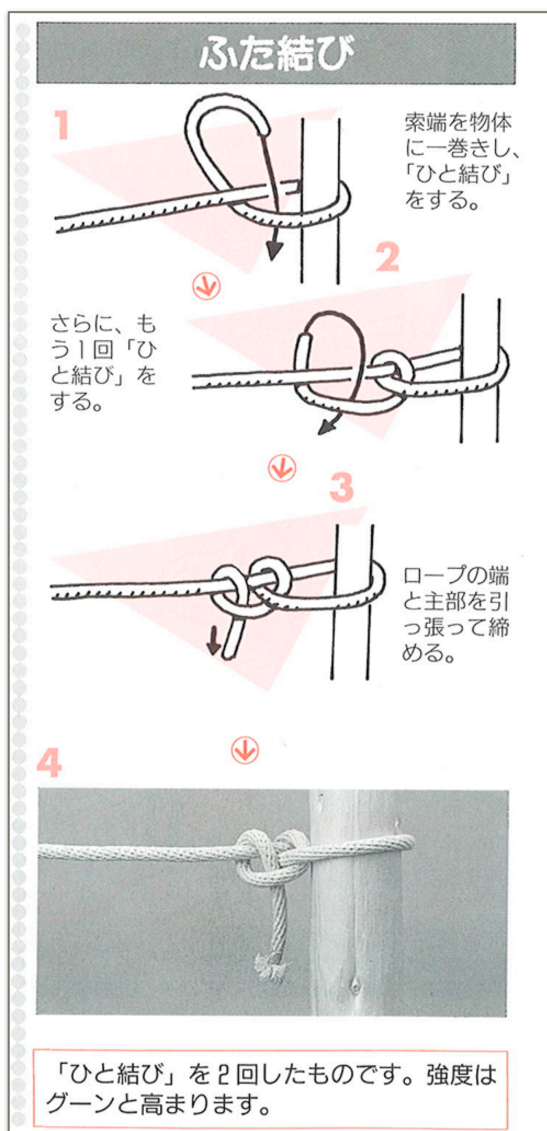
結び方は、ふた結び。ほぼこれだけでOK！

ネット検索するとたくさん出てくるので参考にして下さい。

ロープが短かったり切れて繋ぐときは

テグス結びです。

原町幼稚園では、6月の土日の休みに有志に出勤してもらって4人程度で作業しますが、慣れていることもあって、4時間ぐらいで4枚設置できます。



そのほか暑さ対策



園芸用散水チューブ
吊してみました

ここだけ雨降ってるね

ここは涼しいね

どろんこあそび〜



ミストシャワー

門から園内へのエントランスに市販のミストを屋根に設置しました。入ってくる方がホッとして瞬間の涼を感じています。



散水機

市販の水撒き機も活躍します。

写真はカインズ製ですが、地面に直接置かずに台の上に置くことで距離も伸びて扱いが容易になります。

〔台の作り方〕

園芸用の植木鉢をのけるプランタースタンドに木製のジョイントすのこを丸く切り合わせて結束バンドで固定しています。

市販の散水機をすのこの隙間から結束バンドで固定。ホースの口が地面に付かないので砂が詰まったりしません。

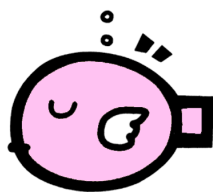
工夫して暑さを乗り切りましょう！

「幼稚園の現場から」ラインナップ

- 1号 エピソード (2010.06)
- 2号 園児募集の時期 (2010.10)
- 3号 幼保一体化 (2010.12)
- 4号 障害児の入園について (2011.03)
- 5号 幼稚園の求活 (2011.06)
- 6号 幼稚園の夏休み (2011.09)
- 7号 怪我の対応 (2011.12)
- 8号 どうする保護者会? (2012.03)
- 9号 おやこんぼ (2012.06)
- 10号 これは、いじめ? (2012.09)
- 11号 イブニング保育 (2012.12)
- 12号 ことばのカリキュラム (2013.03)
- 13号 日除けの作り方 (2013.06)
- 14号 避難訓練 (2013.09)
- 15号 子ども子育て支援新制度を考える
- 16号 教育実習について (2014.03)
- 17号 自由参観 (2014.06)
- 18号 保護者アナログゲーム大会 (2014.09)
- 19号 こんな誕生会はいかが? (2014.12)
- 20号 I Tと幼児教育 (2015.03)
- 21号 楽しく運動能力アップ (2015.06)
- 22号 (休載)
- 23号 大量に焼き芋を焼く (2015.12)
- 24号 お話あそび会その1 (発表会の意味) 2016.03
- 25号 お話あそび会その2 (取り組み実践) 2016.06
- 26号 お話あそび会その3 (保護者へ伝える) 2016.09
- 27号 おもちゃのかえっこ (2016.12)
- 28号 月刊園便り「はらっぱ」 (2017.03)
- 29号 石ころギャラリー (2017.06)
- 30号 幼稚園の音楽教育 (その1・発表会) 2017.09
- 31号 幼稚園の音楽教育 (その2・こどものうた) 2017.12
- 32号 幼稚園の音楽教育 (その3・コード奏法) 2018.03

- 33号 (休載)
- 34号 働き方改革・一つの指針 (2018.09)
- 35号 働き方改革って難しい (2018.12)
- 36号 満3歳児保育について (2019.03)
- 37号 満3歳児保育・その2 (2019.06)
- 38号 プールができなくなる!? (2019.09)
- 39号 跳び箱 (2019.12)
- 40号 幼稚園にある便利な道具〈紙を切る〉 (2020.03)
- 41号 コロナ休園 (2020.06)
- 42号 コロナ休園から再開へ (2020.09)
- 43号 ティーチャーチェンジ (2020.12)
- 44号 除菌あれこれやってみた (2021.03)
- 45号 マスクと表情 (2021.06)
- 46号 感染予防と情報発信 (2021.09)
- 47号 親子ソーラン節 (2021.12)
- 48号 親子コンサート (2022.03)
- 49号 うんちでたー! (2022.06)
- 50号 子どもが育つ園庭・その1 木登りとブランコ (2022.09)
- 51号 子どもが育つ園庭・その2 砂場 (2022.12)
- 52号 子どもが育つ園庭・その3 スライダーと Tonka (2023.03)
- 53号 リスクと安全・園庭編 (2023.06)
- 54号 夏の音楽会・動画 (2023.09)
- 55号 クリスマス劇・動画 (2023.12)
- 56号 こいのぼり製作 (2024.03)
- 57号 この頃、気になること (2024.06)
- 58号 お話あそび会動画解説《年少編》 (2024.09)
- 59号 お話あそび会動画解説《年中編》 (2024.12)
- 60号 お話あそび会動画紹介《年長編》 (2025.03)
- 61号 マルシェを開催しませんか (2025.06)
- 62号 夏の暑さ対策! 日除け改良版 (2025.09)

▶気になる記事・ご感想質問等ありましたら気軽に連絡ください。✉ office@haramachi-ki.ed.jp



こもれびのながのおはなし

はらまち
HARAMACHI Kindergarten
est. 1957